

町教育委員会では、児童生徒の「生きる力」を養うため、学校や家庭、地域とともにさまざまな取り組みを行っています「夢ある子どもを育む那須の教育」について12回シリーズでお伝えします。

# 夢・感動通信

地域学校協働活動で地域の課題にアプローチ

No.8



また、部活動がない水曜日の放課後や、授業がない夏休みに利用して実施する「放課後子ども教室」「サマースクール」などの取り組みも広



炊出し体験（東陽小学校）

先月号では、地域の皆さんと学校がともに汗を流して活動し、地域を元気にしていく「地域学校協働活動」についてお伝えしました。こうした活動により地域と学校の信頼関係が築かれ、パートナーとなって「地域づくり」「学校づくり」を進めることができます。この様な協働活動で、さまざまな地域課題に働きかける事例も見られます。

東陽小学校では、土曜授業を利用して「炊出し体験」を実施し、水の使用が制限される被災時を想定して、炊飯活動を行っています。地域を挙げて防災を考える好事例です。

▼問合せ  
生涯学習課生涯学習係  
☎072-6923

通学路の危険箇所を確認してハザードマップを作ったり、独居老人宅を把握して福祉マップを作ったり……、地域学校協働活動の成果には大きな期待が寄せられています。



平ちゃん先生の自然教室（田代友愛小学校）



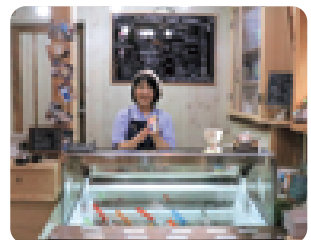
水曜講座（那須中学校）

がっています。地域の皆さんの専門性を生かして、子どもたちの豊かな体験の場を作るとともに、安心して過ごせる居場所をつくることにつなげていきます。

那須のいろいろなおいしいものを、作る人の思いも一緒にご紹介。

## ほっとひと息

ゆっくりのんびりできる空間



オーナーの長堀恵美子さん。ジェラートは常時10種類。味は季節で変わります

今の季節のおススメはとちおとめのイチゴジェラート☆



黒板はお絵かき自由。外にはブランコとハンモックがあり、大人も子どもも楽しめます



長堀さんが一目惚れしたオシャレな外観。2階の窓際の席は風も入り、特等席です！

「ジェラートが大好きで、那須に来たら必ず食べていました」と話すのは、ジェラートのお店「まじよの森」のオーナー、長堀恵美子さん。東京で仕事をされる傍ら、震災後の福島県や宮城県、岩手県の保育園で、読み聞かせボランティアをしていたときに、よく那須に遊びに来ていたそうです。そして、現在のお店の建物に一目惚れし、アットホームな内装に変え、昨年7月に大好きなジェラートのお店を始めました。

当初メニューはジェラートと「観光客はもちろん、地元の方もリピーターとして来てくれているのがとても嬉しいです。お客さま自線を無くさず、ゆっくりのんびりできる空間を試行錯誤しながらつくっていきたいと思っています」長堀さんのあたたかな思いが詰まった空間で食べるジェラートの冷たさが、夏を心地よくしてくれます。



**まじよの森**  
☎0287-73-8482  
木曜定休、月1・2回連休